

さらに使いやすく 適用拡大!

難防除害虫に効く

コテツ® フロアブル



登録作物が多い!

幅広い害虫種に優れた効果
同時防除に最適!「コテツ®」は日本農薬(株)の登録商標です。
鋭い切れ味をもつ名刀「虎徹」にちなんだ名前です。
コテツの原体の供給元は、BASF社です。

■適用害虫と使用方法

*本剤及びクロルフェナビルを含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍) または使用量	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	使用* 回数	使用 方法			
かんきつ	ミカンキイロアザミウマ、ヨモギエダシヤク	2000～4000	200～700	収穫前日まで	2回	散布			
	ハスモンヨトウ、リュウキュウミカンサビダニ、カネタタキ、スグリソウムシ	4000							
	チャノキイロアザミウマ、ミカンサビダニ、チャノホコリダニ	4000～6000							
みかん (温室・ガラス室等密閉できる場所)	ミカンキイロアザミウマ	300mℓ/10a	10			常温 煙霧			
りんご	ハマキムシ類、キンモンホソガ、ナミハダニ	2000	200～700	収穫前日まで	3回	散布			
	ヨモギエダシヤク、リンゴサビダニ	2000～4000							
なし	ヨモギエダシヤク、 チャノキイロアザミウマ	2000							
	カンザワハダニ、ナミハダニ、ニセナシサビダニ	2000～3000							
	ナミハダニ、カンザワハダニ、ハスモンヨトウ、トビイロトラガ、モンキクロノメイガ、 コガネムシ類	2000							
ぶどう	チャノキイロアザミウマ、フタテンヒメヨコバイ、ミカンキイロアザミウマ ブドウサビダニ	2000～4000		収穫14日前まで					
ぶどう (温室・ガラス室等密閉できる場所)	チャノキイロアザミウマ	150mℓ/10a	6			常温 煙霧			
もも	ミカンキイロアザミウマ	2000～4000	200～700	収穫前日まで	2回	散布			
	モモハモグリガ、カンザワハダニ、ナミハダニ、モモサビダニ	2000		収穫7日前まで					
ネクタリン	ミカンキイロアザミウマ	2000～4000							
小粒核果類	オウトウハダニ	2000	200～700	収穫前日まで					
クイフルーツ	クイヒメヨコバイ								
おうとう	チャノキイロアザミウマ、カンザワハダニ、ナミハダニ								
かき	イラガ類、カキグダアザミウマ、カンザワハダニ、ナミハダニ	2000～4000		収穫14日前まで					
	カキノヘタムシガ、チャノキイロアザミウマ								
	カキサビダニ			4000					
いちじく	ヒラズハナアザミウマ、カンザワハダニ	2000		収穫前日まで					
マンゴー	チャノキイロアザミウマ								
ゴレンシ	カンザワハダニ								
バナナ	バナナツヤオサソウムシ	4000	100～300	収穫7日前まで					
さんしょう(果実)	チャノキイロアザミウマ								
茶	チャノミドリヒメヨコバイ、チャノキイロアザミウマ、カンザワハダニ、チャノナガサビダニ、チャノホコリダニ ヨモギエダシヤク、チャノコカクモンハマキ、マダラカサハラハムシ、チャトゲコナジラミ	2000	200～400	摘採7日前まで	2回	散布			
食用ぎく (葉)	ヨトウムシ類、オオタバコガ、ミカンキイロアザミウマ、ミナミキイロアザミウマ	2000	100～300	収穫7日前まで	2回	散布			
	ハダニ類、アワダチソウグンバイ								
	食用プリムラ			ハスモンヨトウ、ヨトウムシ類、ミカンキイロアザミウマ、ハダニ類			収穫14日前まで		
	食用ミニバラ						収穫3日前まで		
	食用金魚草						収穫14日前まで		
	食用なでしこ								
	食用エキザカム			ヨトウムシ類、ミカンキイロアザミウマ、ハダニ類					
	食用せんにちこ								
	食用トレニア								
食用パンジー									
しきみ	クスアアナキソウムシ	2000	200～700	発生初期	2回	散布			
花き類・観葉植物 (きく、ストックを除く)	ヨトウムシ類、ミカンキイロアザミウマ、ハダニ類		150～300						
きく	ヨトウムシ類、オオタバコガ、ミカンキイロアザミウマ、ミナミキイロアザミウマ ハダニ類、アワダチソウグンバイ								
ストック	ヨトウムシ類、ミカンキイロアザミウマ、ハダニ類、コナガ、アオムシ								

*太字の箇所は2012年9月以降に登録適用拡大になったものです。



日本曹達株式会社

本社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号
☎(03)3245-6178 FAX(03)3245-6084ホームページアドレス <http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/>

大阪支店 ☎(06)6229-7343 東京営業所 ☎(03)3279-6961

札幌営業所 ☎(011)241-5581 名古屋営業所 ☎(052)238-0003

仙台営業所 ☎(022)227-1741 福岡営業所 ☎(092)771-1336

信越営業所 ☎(0255)81-2323 松山営業所 ☎(089)931-7315

適用作物と使用方法

*本剤及びクロルフェナビルを含む農薬の総使用回数の制限を示す。

総合版

コデツ[®]フロアブル

有効成分：クロルフェナビル…10.0% 毒 性：医薬用外劇物

△ 効果・薬害等の注意

- 使用の際は容器をよく振って、均一な状態にしてから所定量を取り出してください。
- ハウス等の常溫煙霧に使用する場合は、以下のことに注意してください。
 - ① 専用の常溫煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常溫煙霧装置の選定及び使用に当たっては病害虫防除等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
 - ② できるだけ日中の煙霧は避け、夕刻から煙霧し、6時間以上密閉状態にしてください。
- 希釈の際は十分に攪拌し、均一に分散するよう調製してください。
- ボルドー液と混用する場合は凝集することがあるので、本剤を調製した後にボルドー液と混合してください。
- アザミウマ類・ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにしていかに散布してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
- 植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏面に十分に散布してください。
- コナガ・ハダニ類・アザミウマ類は、抵抗性が発達しやすいので、作用性の異なる他の薬剤と輪番で、1作期1回の使用としてください。
- はくさい・だいこん・非結球あぶらな科葉菜類・なばな及びセルリーの幼苗期は薬害のおそれがあるので使用しないでください。
- なす・きゅうりの幼苗期（1～3葉期）には薬害を生じる場合があるので、使用しないでください。
- ピーマン・とうがらし類に使用する場合、品種により葉に褐点などの薬害を生じることがあるので、予備散布により薬害の出ないことを確認してから散布してください。
- かき（刀根早生など）の着色期の散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- すいかに使用する場合、葉に薬害を生じることがありますが、その後の生育に対する影響は認められていません。また、機能性展着剤の加用は薬害を生じるおそれがあるので避けてください。
- にがりの幼苗期は薬害を生じるので、定植前には使用しないでください。定植後に使用する場合、葉に灰褐色などの斑点の薬害を生じることがありますので、予備散布により薬害の出ないことを確認してから散布してください。
- 西洋かぼちゃ（黒皮栗、青皮栗、えびす、雪化粧、みやこ、黒皮甘栗、栗味、栗マロン、芳香等）には薬害を生じるおそれがあるので、使用しないでください。
- ほうれんそうに使用する場合、葉に白化などの薬害を生じるおそれがあるので、必ず使用時期を守って使用してください。
- ばら・食用ミニバラに本剤をはじめて使用する場合は、事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- カーネーションへの散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- シクラメンに使用する場合、新葉に薬害を生じる場合があるので、薬害の出ないことを事前確認してから散布してください。
- 周辺の作物（特にメロン・しそ）にかかると薬害を生じる場合があるので、薬液がかからないよう十分に注意して散布してください。
- ぶどうの結実期に使用する場合は、果実が小豆大になるまでに散布してください。（果粉溶脱）
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ② 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③ 養蜂が行われている地区では周辺への飛散に注意する等、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マメコバチに影響があるので、授粉にマメコバチを利用する場合は、開花期での使用はさけてください。
- マルハナバチに影響があるので注意して使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時間、使用方法を誤らないようにしてください。特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してください。

△ 安全使用上の注意

- 医薬用外劇物です。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の担当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の担当を受けってください。
- 散布等の作業の際は、防護マスク・手袋・浸透性防除衣などを着用してください。作業後は直ちに手足・顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 密栓し、直射日光をさけ食品と区別して冷涼な場所に、カギをかけて保管してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 常溫煙霧中はハウス内へ入らないでください。常溫煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室してください。

※この資料は2013年3月現在の知見に基づき作成したものです。

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	使用回数	使用方法
キャベツ	コナガ、アオムシ、タマナギンウバ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガ、ハイマダラノメイガ	2000		収穫前日まで	2回	
はくさい	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ			収穫前日まで		
ブロッコリー	コナガ、アオムシ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ			収穫3日前まで		
カリフラワー	コナガ			収穫前日まで		
レタス	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ヨトウムシ、ナモグリバエ			収穫3日前まで		
非結球レタス	コナガ、アオムシ、 ダイコンサルハムシ			収穫14日前まで		
だいこん	コナガ、ヨトウムシ、ナモグリバエ			収穫前日まで		
かぶ	シロイチモジヨトウ			収穫7日前まで		
ねぎ	コナガ			収穫3日前まで	1回	
非結球あぶらな科葉菜類 (ごま、ひるしなを除く)	コナガ					
ごま	コナガ、アオムシ	4000 ~6000		2葉期まで 但し、収穫14日前まで	1回	
ひろしまな				収穫前日まで		
ほうれんそう	ホウレンソウケナガコナダニ	2000		収穫7日前まで	2回	散布
しゅんぎく	ハスモンヨトウ					
なばな	アオムシ					
メキャベツ	ミカンキイロアザミウマ、ミナミキイロアザミウマ、チャノホコリダニ					
非結球メキャベツ	ハダニ類、オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、 デントウムシダマシ 類					
茎ブロッコリー						
なす	オオタバコガ、ミカンキイロアザミウマ、ナミハダニ					
ピーマン	ミナミキイロアザミウマ、ハダニ類					
とうがらし類 (ししとうを除く)						
ししとう	ヒラズハナアザミウマ					
きゅうり	ミカンキイロアザミウマ、ミナミキイロアザミウマ、ハダニ類、 ウリハムシ	2000		収穫前日まで	3回	
にがうり	ミナミキイロアザミウマ					
うり類（漬物用）	ミナミキイロアザミウマ、ハダニ類					
トマト	オオタバコガ、ミカンキイロアザミウマ、ナミハダニ					
ミニトマト	トマトサビダニ					
いちご	ハスモンヨトウ、ハダニ類、シクラメンホコリダニ					
すいか	ミカンキイロアザミウマ					
アスパラガス	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ヨトウムシ					
さやえんどう	ハダニ類、ジュシュホシクビナガハムシ					
実えんどう	ハスモンヨトウ					
セルリー	ヨトウムシ	100~ 300		収穫14日前まで	2回	
にんじん						
オクラ	ハスモンヨトウ、オオタバコガ					
かぼちゃ (日本かぼちゃ)	ミナミキイロアザミウマ			収穫前日まで		
みょうが（花穂）	ハダニ類			*3花穂の収穫前日まで		
みょうが（茎葉）						
しょうが				収穫前日まで		
みつば				*4収穫14日前まで		
コリアンダー（葉）	ハスモンヨトウ			収穫14日前まで	2回	
やなぎたで				収穫3日前まで		
エンサイ				収穫7日前まで		
ふき	ハスモンヨトウ、ハダニ類			収穫90日前まで		
あしたば	ウドノメイガ			根株養成期 但し、収穫75日前まで		
たらぎ	ハダニ類			収穫90日前まで		
うど	シクラメンホコリダニ			収穫14日前まで		
ふき（ふきのとう）	ハスモンヨトウ、ハダニ類					
つわぶき	ハダニ類					
葉にんにく	アザミウマ類					
モロヘイヤ	ハダニ類	2000		親株養成期 但し、収穫90日前まで	3回	散布
はまぼうふう（葉）				収穫前日まで		
すいぜんじな	ヨトウムシ、ハダニ類			収穫7日前まで		
つむらさき	ハスモンヨトウ			収穫3日前まで		
よもぎ	ミナミキイロアザミウマ			収穫7日前まで		
あずき	ノメイガ類、ハダニ類			収穫3日前まで		
豆類（未成熟） (ただし、実えんどう、 さやえんどうを除く)	ハダニ類			収穫前日まで		
てんさい	ヨトウムシ、ハダニ類、カメノコハムシ			収穫7日前まで	2回	
やまのいも	ナガイモコガ、カンザワハダニ			収穫前日まで		
やまのいも(むかひ)				収穫3日前まで		
ざといも	ハスモンヨトウ、カンザワハダニ			収穫7日前まで		
ざといも（葉柄）	カンザワハダニ			収穫3日前まで		
はすいも（葉柄）						
かんしょ	ハスモンヨトウ、ハダニ類			収穫前日まで		
せんきゅう	ハダニ類					
とうき				収穫14日前まで		

*1 使用量 *2 花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する場合、*3 花穂を収穫しない場合にあつては開花期終了まで *4 但し、伏せ込み栽培は伏せ込み前まで



水産動植物（魚類・甲殻類）に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

★使用前にはラベルをよく読んでください。

★小児の手の届く所には置かないでください。

★ラベルの記載以外には使用しないでください。

★使用後の空容器は圃場などに放置せず適切に処理してください。